

# あかばね

# ひらがな

# No75

# しんぶん

## 11月は児童虐待防止推進月間です。(子どもの命を守ります)

「虐待」と「しつけ」の違い 虐待は「子どもにとって有害なすべての行為」をします。しつけは子どもの生活する上で必要なことをおしえ、身に着けさせたいと思う「親の愛情から生まれる自然な行為」です。たとえ、親が「しつけ」と考える行為であっても、子どもの心身を傷つけることがあれば、その行為は 虐待にあたります。

### ○虐待の種類

- ・身体的虐待・殴る・蹴る・タバコの火を押し付ける・熱湯をかけるなど
- ・ネグレクト(養育放棄)・家や車の中に放置する。食事や風呂などの世話をしない。  
病気でも治療しない。同居人の子どもへの暴力を見過ごすなど。

○心理的虐待・・・存在を否定するような暴言。発達段階や能力以上のことを要求して できないとしかる。  
子どもの前で暴力をふるう など。

○性的虐待・・・性的行為を強いる。性的行為を見せる。児童ポルノの対象にする など。



第23回渥美半島菊花大会  
(サンテパルクたはら)

## 女性に対する暴力をなくす運動 平成24年11月12日(日)~25日(日)

暴力は対象の性別や加害者と被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありません。特にドメスティックバイオレンス(配偶者や交際相手などからの暴力)性犯罪、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など、女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していくうえで、克服しなければならない重要な問題です。国連は11月25日を「女性に対する暴力撤廃日」と定めており、全国で暴力根絶に向けた運動が展開されます。

## ふれあい交流会

○いつ:12月16日(日)10時~

○場所:あかばね福祉センター内

○内容:交流会(ゲーム・餅つき・ぜんざいなど)

○会費:無料

○できる範囲でのボランティアをお願いします。

○主催:田原市社会福祉協議会 地域包括支援センター

○協力:あかばねひらがなの会

**12月8日(土)までに申し込んでください。(中村へ)**

2012年 11月 15日

・発行:あかばねひらがなの会

中村 都禪子

・取り扱店 大武新聞店

田原市赤羽根町堂瀬古53

電話 0531-45-2127

Email [sakube@tees.jp](mailto:sakube@tees.jp)

ブログ: [ToMA ブログ\(管理人\)](#)

HP: [あかばねひらがなの会](#)

こんげつ としょしょうかい  
今月の図書紹介

“さかさことばで うんどうかい”

にしむら としお さく ふくいんかんしょてん  
西村 敏雄 作・福音館書店

も プラカードを持った ライオンを先頭にした ゾウ、サル、  
カメ、ワニ……動物たちの 入場行進が 表紙の絵です。  
上から読んでも 下から読んでも おなじ“さかさことば”  
の 運動会が はじまります。

プログラムの 1 番は、ぱんくいきょうそうです。

“ぞうくん くうぞ ようくうよ ぞうくん ぱんくうぞ”  
さかさに読んでも おなじだね。 きばせん とびばこ じゅ  
うりようあげ フォークダンス ひるやすみ と プログラ  
ムは すすみます。 動物たちは

“かしたべた しか” “すまねえ ねます”

“さるや きつねは はねつき やるさ”

と ごろねする。

ユウモラスな 動物たちを 指さして さかさことばを  
言ってみよう。きっと笑えるよ。さて だれが 表彰台にの  
つたかな?(おわり わお!)

こんげつ としょしょうかい  
今月の料理

かき 柿ようかん

(イマイチ甘くない柿も  
ところどころ傷んだ柿も  
ようかんにすれば立派な  
一品です。いかが?)

ざいりょう 材料

柿の果実部分 900g 粉寒天 8g

砂糖 180g レモン汁 3~4滴

作り方 ①種を手で取って ミキサーで ピュ  
ーレ状になるまで 粉砕する。

② ①を鍋に移して 弱火にかけながら 加熱。な  
べの底が焦げ付かないようにしやもじでする  
ように かき混ぜながら 砂糖を入れる。砂糖  
を入れると水が出るので 粉寒天を入れる。

③ 粉寒天が混ざったら 少しの間過熱を続け  
レモン汁を入れる。

④ 粗熱を取ったら 水にぬらした バットまたは  
容器に流し入れて 冷やす。



寒くならないうちに 窓ガラスを みがいておいたら どうでしょう

「手拭ガラス磨き」の やり方は 二日がかりで すすめます。 まず、天気が続くことを 確認して  
最初の日は 網戸と サッシのみぞに 掃除機をかけて ほこりを  
除きます。ブラシ付きの 吸い込み口を 使うと 具合よくいきます。  
二日目は ガラスをふきます。水拭きでも じゅうぶん きれいに  
なりますが ほこりが 付着しにくくなるので ガラス磨き剤を使用  
するのも よいでしよう。

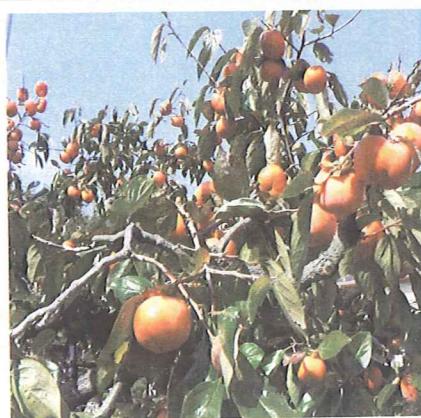
汚れが シミのように 貼りついてしまったときは まず 古手ぬ  
ぐいや 古Tシャツなどの ケバのつきにくい布で 水拭きをして  
大まかな汚れを 除きます。全体を みがいていると はじめに作業したガラスが 乾きますから 乾いた  
布で 仕上げ拭き (ハンカチやYシャツ布を使用) を します。

ここで 専用洗剤を使ってピカッと 光らせてもいいでしょう。ガラスがきれいだと気持ちがいいですね。



聞いてよ～ (はるみ)

・今年は ハウスを 1つ増やし  
ました。すぐに えんどうを ま  
きました。 寒くなって来ても  
ハウスの中は 暖かいので 元気  
に育っています。となりの温室は  
ミニトマトを 作っています。  
どちらも 小さい物を 1つ1つ  
収穫するので たいへんですよ。



かぜを ひいて (よしこ)

くしゅん！ ごほん！ もう1週  
間も過ぎるのに ちっともよくな  
りません。「このかぜ 早く だ  
れか もらってください。」  
「マスクして だいじに 体の中  
に しまっているのではないですか？」と 言うけど……  
そうかもしれませんね。



今年の夏休み、母が生まれ 育った国 ブラジルに行ってきました。

ブラジルに行くのは、今度で2回目になります。1回目に行った時はまだ小さかったので記憶にありません。今回はママが「勉強のため」とかいって ヨーロッパ回りで 30時間もかけて 日本の反対側にあるブラジルまで行きました。行く時は 不安と楽しみと緊張が 混じりあって 頭の中は ボートしていました。

でも ブラジルには 1年前に引っ越しして行ってしまった いとこの、ゆかりちゃんがいるので、日本語も話せるし、会うのも楽しみです。

特に 印象が強かったことの 1つは、ゆかりちゃんと遊園地に行ったことです。日本の遊園地とは全く違ってすごく広くて 馬に乗る所や釣り堀などもありました。私は日本とは違う楽しさに興奮していました。

2つ目は、9歳になる ひいおじいちゃんの お見舞いに 行ったことです。

ひいおじいちゃんは おかあさんの妹の家で 暮らしています。 ブラジルへ着いた次の日に 会いに行きました。「体調があまりよくないと 聞いていたけれど どんなふうかな」と 心配しながら ひいおじいちゃんの部屋に入ると ベッドに 横たわっていました。おばあちゃんが 声をかけると 少し目を開いて 私たちの方を見ました。

つぎのしゅんかん、おじいちゃんは ベッドの上で おきあがろうとしました。おばあちゃんと おばさんが 手つだって やっと起き上りました。 さらに おじいちゃんは おばあちゃんと おばさんにささえてもらって ベットから降りて 立ち上りました。わたしが びっくりして見ていると 片手をあげて にっこりと笑ってくれました。ひいおじいちゃんは きっと わたしたちに 「最高にかっこいいところを見てくれたんだな。」と思いました。

後から 私は おばあちゃんから ひいおじいちゃんのことを 聞きました。

ひいおじいちゃんは7歳の時に、船に乗って1ヶ月もかけて 家族で ブラジルに渡ったそうです。ひいおじいちゃんの妹は2歳だったそうですが、船の中で病気になって 亡くなってしまったそうです。狭い船の中では どうしようもないで ひっそりと お葬式をして 遺体は 海にほうむったそうです。ひいおじいちゃんたちの家族の気持ちを 想像しただけでも私は、とてもつらかったです。

その後、ひいおじいちゃん家族は ブラジルの大地で 森林を開拓して コーヒー農園を始めたそうです。そのころは 今みたいなトラクターは無くて ほとんどが 手作業だったので、たいへんな仕事だったそうです。そして、少しずつ 農園も広くして、サトウキビなども作りはじめていったそうです。そして、いまの町で 暮らすようになったことを 聞きました。

ひいおじいちゃんは、7歳の時 ブラジルへ渡って それから1度も日本へは帰国しなかつたそうです。だから ひいおじいちゃんは 日本で暮らす 私達 ひ孫に会うのが 一番の楽しみで 待っていたそうです。別れるとき、「ひいおじいちゃん 今度来る時まで 元気でいてね。」と 言ってきましたが、私たちが帰国して 1週間目にブラジルのおばあちゃんから「ひいおじいちゃんが 亡くなったよ。」と、電話が入りました。やっぱり あのときが 最後の別れだったのです。日本人でも 日本を知らなかつた ひいおじいちゃんのために 私たちは、ひいおじいちゃんの分まで 日本のこともブラジルのことも学びたいと思いました。

「ひいおじいちゃん いつまでも 見守っていてください。」と、祈りました。

この原稿を規定の文字数にまとめて、田原国際交流協会主催“スピーチコンテスト”で発表します。

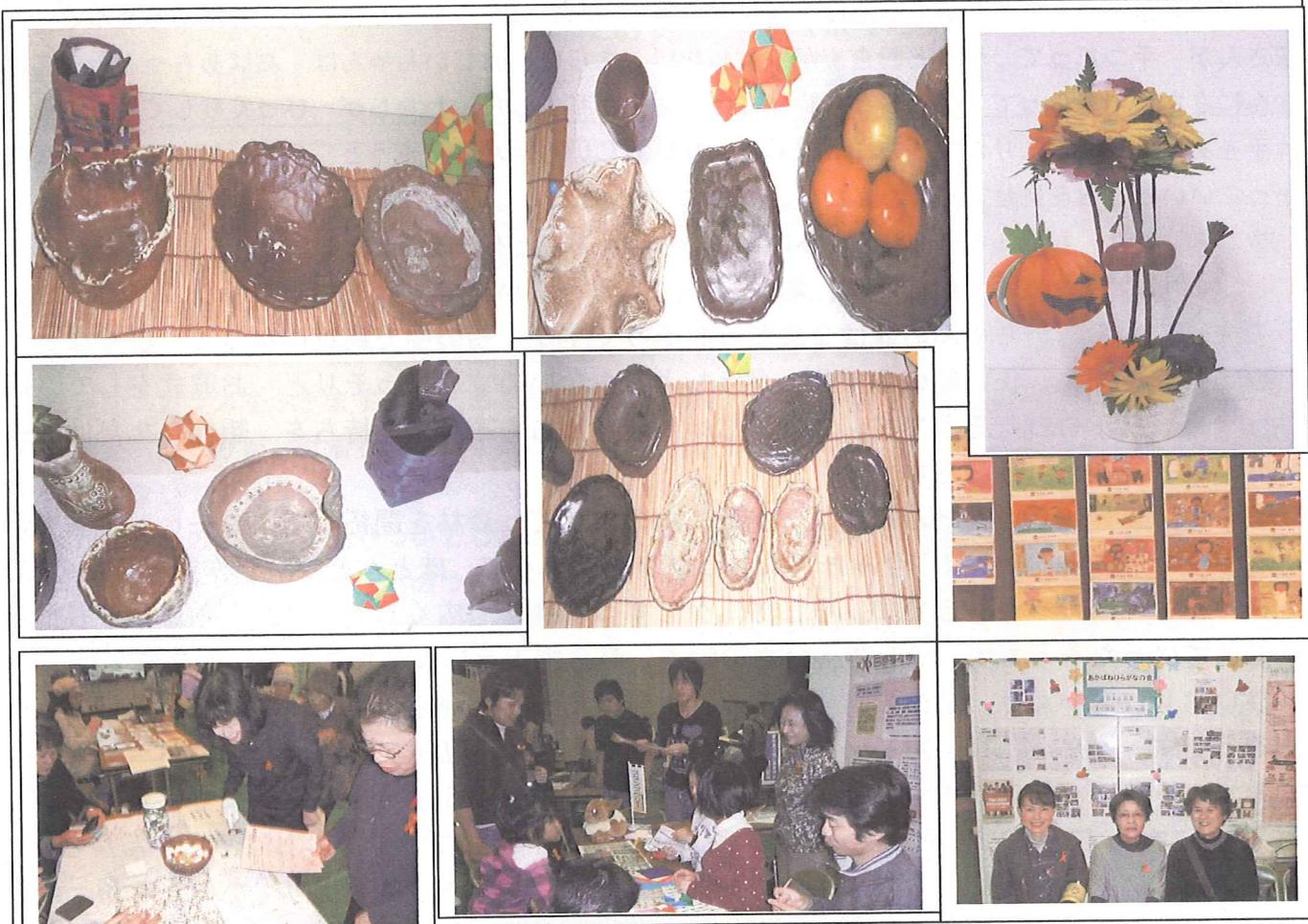
11月18日AM10～ 田原文化会館201・202室です。みなさんも応援に来てください。

**はやみひょう**

は ハ	ひ hi	ふ hu	へ he	ほ ho	だ da	ぢ ji	づ zu	で de	ど do	ひや hya	ひゅ hyu	ひよ hyo
ま マ	み mi	む mu	め me	も mo	ば ba	バ bi	ブ bu	ベ be	ボ bo	みや mya	みゅ myu	みよ myo
あ ア	い イ	う U	え e	お o	や ya	ゆ yu	よ yo	ぱ pa	ピ pi	پ pu	ペ pe	پ po
か カ	き ki	く ku	け ke	こ ko	ら ra	り ri	る ru	れ re	ろ ro	きや kyya	きゅ kyu	きょ kyo
さ サ	し shi	す su	せ se	そ so	わ wa	ん n(m)	を wo	しや sha	ش shu	ش sho	じや ja	じゅ ju
た タ	ち chi	つ tsu	て te	と to	が ga	ぎ gi	ぐ gu	げ ge	گ go	چا cha	چو chu	ڇو cho
な ナ	に ni	ぬ nu	ね ne	の no	ざ za	ジ ji	ز zu	ې ze	ڇ zo	نیا nya	نیو nyu	ڻو nyo

教室 だ よ り

10月の活動(・市民館まつり・10月28日・たはら福祉の集い・11月11日) 展示と交流



**12月の日本語講座**

- ・12月16日(日) 13:00~
- ・内容: 交流会・餅つき大会
- ・場所: 赤羽根福祉センター

**12月の日曜教室**

- ・12月 16日 (日) 13:30~
- ・内容: 交流会・餅つき大会他
- ・場所: 赤羽根福祉センター

11月18日(日) 9:30~12:00

田原文化会館202・203会議室  
で「外国人によるスピーチコンテスト」が開催されます。応援に来てね。